

# 梓川公民館報

## 梓川地区運動会 2015

10月12日(月)さわやかな秋晴れのもと、地区運動会が梓川小学校の校庭で行われました。

選手全員での入場行進で始まり、全12種目の熱戦が繰り広げられました。

### 障害物競走の大冒険

障害物競走の最後には、吊るされたお菓子が強風にあおられてしまい、思うように啜ることができず、とても苦戦している姿が印象的でした。



優勝した上野公民館の皆さん

### 二人三脚の大冒険

二人三脚とムカデ競走のりレー形式で行われ、息の合った公民館や、なかなか前に進めない公民館など、どの参加者も懸命に声を掛け合って、頑張っていました。



### タルの大冒険

タルが思う方向に転がらず苦戦している人や、二本の棒を巧みに操る人など、どんでん返しのある楽しい競技になりました。

### パン食の競走

60歳以上の方が対象となる競技ですが、選手の皆さんは童心に返り夢中になってパンを啜っていました。

### 風船の競走

風船を割ろうと必死になっても割れないペアが続出しましたが、二人の愛もきつと固いのでしょ。

本年度、優勝した上野町内公民館長の小松幸次さんより「上野公民館は毎年、上位に来るが、ようやく優勝することができました。これは役員をはじめ若い人達が積極的に集い協力し合い、良いチームワークができた、良いチームワークができた、良かったと思います。」と、力強いコメントをいただきました。



### 競技結果

- 優勝 上野公民館
- 準優勝 八景山公民館
- 第3位 こまち公民館
- 第4位 南北条公民館
- 第5位 杏公民館
- 第6位 上大妻公民館

### 梓川ウォークラリー 2015

今年で第3回を迎える「梓川ウォークラリー」が、10月25日(日)に梓川公民館を会場に開催されました。

友達同士や小さなお子様連れの家族など、延べ68人の参加者が秋晴れの中、ウォークラリーを楽しみました。

ゴール直後に感想をお聞きしたほとんどの方が「問題が難しかった」と話していただきました。今年見事優勝を手にした池上さん(横沢)は「今年で3回目の参加になるので傾向と対策をして万全の準備で臨んだ。天気も良くとても楽しかった」と感想をお話しいただきました。

そして、初参加で惜しくも入賞を逃した深沢さん(氷室)は「天気も良くて歩いていても気持ちよかったです。同じ梓川でも違った景色がたくさんあって驚いた」と話されました。

また、今回遠方名古屋から参加した木本さんは「涼しくて気持ち良かった。綺麗な景色がたくさんあって感動しました。また機会があれば参加したい」と話されました。



綺麗な景色

### 地域で活躍している人

杏町会

英会話教室を営むマイケル・フォーさん。3年半程前から杏町会に住み始め、地域の方を対象に英会話とギターを教えてください。



マイケルさんは現在63歳で出身はアメリカのプロリダ州。31歳の時に習い始めた「柔術」の功績が認められ、内弟子として初めて日本を訪れたとのこと。当時は、朝・晩の厳しい練習と、日中の英語教室の両立で「大変だったが毎日がとても充実していた」と振り返りました。約4年の修行を経てから母国へ帰国したが「やはり日本が好きだ」という熱い思いで再来日し、国内の様々な地域で英語教師や音楽活動を行い、多くの仲間と沢山の出会いに恵まれたそうです。昔から「人」との関わり合いが大好きで、現在住んでいる杏町会でも行事へ積極的に参加し、地域の皆さんともすっかり顔馴染みです。「色々な場所で暮したが、梓川は最高！」と笑顔で話していたのが印象的でした。

# 第31回梓川文化祭

梓川文化祭(梓秋祭)は、多数の作品展示やステージ発表により、グループごとの活動を越えて、地域住民の交流が深まる梓川地区の一大イベントです。

## 美術展

11月4日(水)から8日(日)までの5日間アカデミア館

で、日頃から地区内で活動する13のグループにより、彫刻・俳句、絵画など多数の作品の展示が行われました。



どの作品も表現豊かで、丹精が込められ見劣りしない力作が揃い、開催中は延べ500人の方が来場し、作品の魅力に堪能していました。

## 芸能祭・音楽祭

8日の日曜日は、梓川公民館と老人福祉センターにおいて芸能祭と第3回梓川音楽祭が行われました。屋外では、三重県御浜町や梓川の特産品の販売なども行われ、あいに

く、雨模様の中でしたが、区内の方々が大勢足を運んでくれ、地域の交流が深まりました。芸能祭では、小中学校の金管バンド、アルプホルンの演奏、キッズダンスやフラダンスが行われ、日頃の練習の成果に会場から大きな拍手が沸き起こっていました。

芸能祭の後は、松本山雅FC元選手の小松憲太さんのトークショーと御浜町のみかんや山雅グッズなどが当たる、お楽しみ抽選会が行われました。

音楽祭では、5グループの皆さんが、親しみやすく地域の風景を思わせる曲を中心に、それぞれに趣向を凝らした演出を加え、男性は力強く女性はしなやかに、聞く人に感動を与える19曲を歌い、会場全体が聞き入っていました。締めくくりは、会場の皆さんと一緒に、「信濃の国」の合唱が行われ、今年の文化祭の幕が閉じられました。

## 梓川中学校文化祭

10月2日(金)・3日(土)の2日間、梓川中学校で、「第63回梓流祭」が開催されました。前日まで降り続いてきた雨も上がり、さわやかな秋晴れのもと開催されました。

1日目の午前中はステージ発表が行われ、1年生は夏休みの一研究の発表や、3年生は英語スピーチ、輝きの時間では各グループで培った工夫を凝らした発表などが行われました。発表者は、大人顔負けの堂々とした発表で、来場者は、中学生の発表に圧倒されている様子でした。



午後は紅白対抗運動会が行われ、玉入れ、綱引き、大玉送り、大縄跳びと競技が進み、最後の全員リレーまで、熱戦が繰り広げられました。2日目は吹奏楽部の演奏から始まり、ステージ発表、クラス対抗の合唱コンクールまで、見るものを楽しませてくれる演出に、釘付けになりました。

来場者の多くが楽しみにしていた、合唱コンクールは歌う姿勢や表現技術もさることながら、入退場や鑑賞態度まで、全校が一致団結して熱き鼓動に感動させられました。



今年のテーマ「輝努相楽」(心に描く梓流祭)先生や保護者、地域の方々に見守られ、期待を背負っていく中学生たちの、日頃の努力と成果の発表は、今年も輝き、喜びに満ち溢れていました。

## 立田町会 活動紹介

# 立田祭

10月25日(日)、第39回立田祭が立田会館で開催されました。朝8時よりハロウイ



の仮装をした小学生たちが子ども神輿を担ぎ、その後ろをチンドンクラブが演奏し、立田町内を二時間かけて練り歩き、立田祭の開催を知らせてまわりました。会館では10時になりバザーや福引きが始まり、待っていましたと大勢の人で賑わっていました。来場者には無料で、おでん、うどん、お酒、ジュース、わたあめ、ポップコーンが振る舞われ、飲食しながら芸を楽しみ、話も盛りあがっていました。芸は舞踊、コーラス、歌謡、保育園児や小学生によるダンス、特別出演で中村ギター音楽院6人によるギターやウクレレの演奏など数多くの演目があり、楽しいひと時を過ごしていました。